



第37回

福祉ふれあいまつり

ありがとう
ございました

10月27日（日）に、地域福祉センターにおいて、第37回福祉ふれあいまつりが開催されました。

今年も、当日の朝まで天候が心配されましたが、晴れ間もみえ、過ごしやすい気候で、たくさんの方にご来場いただきました。

午前中に行われた式典では、度会町のゆるキャラティナーナも登場し会場をにぎわせてくれました。

式典後は、度会中学校吹奏楽部による『笑点』『夏祭り』『男の勲章』などの素敵な演奏が披露されました。

午前のステージショーでは、わたらいバーバースやエーデルワイスのダンス、

ピエロのあきちゃんの大道芸、棚橋・中之郷・長原保育所の園児による可愛く元気いっぱい歌、村田スタジオバンドの演奏があり、会場を盛り上げていただきました。

午後からのステージショーは、スタジオアーリーのダンスに始まり、まめ体操、大正琴愛好会の演奏など会場の皆さんも参加していた

だけの演目もあり、とても楽しんでいただきました。

屋外では、点字・車椅子・高齢者疑似体験のスタンプラリーや、ルーレット、ボッチャ体験、町内の団体やボランティアグループによる様々なバザーやキッチンカーも出店されました。

屋内では社協事業や町内の福祉施設等の掲示、キーホルダー作り、型抜き、健

康チェックコーナー、お口の健康相談会、特殊浴槽見学が行われました。

福祉体験のスタンプラリーに参加した児童は「車椅子に乗るのは思ったより難しい」「点字は難しいけど読めると面白い」と話していました。

まつりの最後には、自動お掃除ロボットやスティッククリーナー、布団乾燥機、

トースター、Switchライト、ラジコン、パン屋さんセットなどが当たるお楽しみ抽選会が行われ、盛況のうちに終了しました。

最後に抽選会での商品購入にあたり、右記企業からご協賛いただきました。ありがとうございました。



スタジオEARLY度会教室によるダンス



棚橋・中之郷・長原保育所園児の歌



ボッチャ体験

福祉ふれあいまつり会場において、赤い羽根共同募金運動に、みなさまのあたたかいご協力をいただきました。赤い羽根共同募金は地域の福祉の充実に役立てられます。

共同募金15,427円

ご協力ありがとうございました



わたらいバーバースによるダンス



度会中学校吹奏楽部による演奏



村田スタジオバンドによる演奏



福祉体験教室 ～度会小学校6年生55名が参加～

9月17日（火）に度会小学校で小学6年生を対象に福祉体験教室を開催しました。

今年は「ふれあいの中で共に生きることを～高齢者疑似体験をとoshi、身近な”ふくし”についてかんがえてみよう～」をテーマに行いました。



高齢者疑似体験とは、ゴーグルや手足につけるおもりなどの各種装具を装着して、高齢者の動作・視覚・聴覚を疑似的に体験するものです。加齢による身体的な変化を体感することで高齢者の気持ちを想像し、自分たちができること（高齢者への接し方、コミュニケーションの取り方など）を考えてもらいました。今回は装具を身につけ、体育館の段差を歩いたり階段の上り下りを順番に挑戦してもらいました。

体験後に振り返りとして、「振り返りシート」に体験の感想などを記入してもらい、「装具をつけるだけで

こんなに身体が動かしにくくなると思わなかった」「高齢の方は、いつもこんな大変な思いをして歩いたりしているのかと思うと驚いた。まちで高齢の方をみかけて困っている様子なら何か手伝いたいと思った」という言葉が多くみられました。



高齢者疑似体験の様子

世代間交流会～中川地区～

9月28日（土）に中川体育館で中川地区世代間交流会が開催され、中川地区の児童・保護者・高齢者の三世代のみなさんと民生児童委員・福祉推進員40人が参加し、『カラーリング&レクリエーション』で交流しました。

まずはじめに、カラーリングのチーム戦を行いました。カラーリングとは、氷上ではなく室内でカーリングができるように開発されたニュースポーツのことで、年齢や体力に関係なく、誰もが取りくみやすいスポーツです。今回は中川地区の老人会、町老連カラーリング部の皆さんにご協力いただき、前日のコート張りや当日の試合の審判をしていただきました。優勝・準優

勝・3位・ブービー賞の賞品獲得をめざし、みなさん熱心に取りくまれ、白熱した試合となりました。

その後、おかし釣りや巨大くす玉わりなどのレクリエーションをし、三世代で交流しながら楽しいひと時を過ごしてもらいました。

また今回は、夏休み期間に行われたこどもボランティア養成講座の修了生も参加していただき、受付やアンケート配布のお手伝いといった、“小さなことからできること☆ボランティア体験”を行いました。

参加した小学生や保護者、高齢者から「カラーリングは初めてでしたが、気がつけば夢中になってしていました。楽しかったです」「世代間交流会楽しかった

です。また来年も参加したいです」との感想をいただきました。最後にみんなで記念撮影をし、交流会は幕をとじました。



お菓子釣りをする参加者の皆さん

ヘルパーってどんなことをしているの？

『ホームヘルパー（訪問介護）という言葉は聞くけれど、実際どんなことをしているの？』と思う方もみえると思います。

ヘルパーは利用者さんの自宅を訪問し、食事・トイレ・入浴などの介護や、掃除・洗濯・買物・調理・ゴミ出しなどの生活のお手伝

いをさせていただきます。

例えば、1人暮らしで調理がしたいけれど、車が無くて買物に行けなかったり、膝が痛くて長い時間台所に立っていることができない方がみえます。その場合、買物の代行と調理のお手伝いを行います。ご自分で調理ができる方は、調理しや

すいように本人と相談しながら、希望の大きさに切っておきます。他にも軽度の認知症や、片麻痺などで調理の一連の動作が一人では不安な方には、一緒に台所に立ち、利用者が主になり調理ができるようお手伝いすることもできます。利用者一人一人に合った、サー

ビスの内容で入らせていただいています。

現在、当会の訪問介護事業所では、9名のヘルパーが日々奮闘しています。皆様が住み慣れた自宅で、自分らしく生活が出来るお手伝いが出来たらと思います。



ウッドリース作りでリフレッシュ ～度会町介護者の会～

9月25日に度会町介護者の会リフレッシュ事業で会員7名と『ウッドリース作り』を行いました。

今回はウッドクラフト森の音の森本様にきていただきました。先生が用意して下さった様々な種類の木の

パーツを見ながら木言葉・花言葉を教えていただき、それぞれの木のもつ色合いや形も考えながら、土台の丸いリース型の上に皆さん思い思いに配置されていました。「この色とこの色は合わんかなあ」「こうした

ら良くなるに」など、先生や会員同士で相談しながら、自分だけの素敵なリースが出来上がりました。「帰ったら玄関に飾る！」と喜ばれ、短い時間でしたが介護の合間のほっとしたひとときとなりました。



作品と一緒に皆で記念撮影

無料法律相談のお知らせ

法律に関する心配ごと、悩みごとを抱えている方の相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

日時 12月18日（水）
午後1時30分～3時30分
場所 度会町地域福祉センター
相談員 弁護士 北岡雅之 氏

※事前に度会町社協へ予約が必要です。

中川地区のみなさまへ

「ふくしほっとカフェ」

地域で気軽につどい、お話ししたり相談したりする場所として『ふくしほっとカフェ』を開催させていただきます。参加される皆さんといっしょに、「ほっ」と一息つきながら、お話ししたり、楽しいひと時を過ごしてみませんか？

開催日：令和6年12月11日（水）
時間：午後1時30分～3時
場所：麻加江生活改善センター
参加対象者：度会町中川地区に在住の方
内容：ウッドリースづくり
参加費：無料
締切：令和6年12月4日（水）

◇お困りごとのある方は、相談コーナーを開設いたしますのでご利用ください。
◇当日、玉城町の『身障者就労センター上々』様のお菓子等などの訪問販売もあります。お買い物を希望される方は、お金をご準備ください。
◇定員10名程度 ※先着順

申込・お問い合わせ先
度会町社会福祉協議会 担当 中津
☎：0596-62-1117



- 3日 食事サービス
- 6日 食事サービス
- 10日 食事サービス
- 11日 ふくしほっとカフェ（中川地区）
- 13日 食事サービス
- 15日 ボランティアの集い
- 17日 食事サービス
忘年会（老人デイサービス）
- 18日 無料法律相談
忘年会（老人デイサービス）
- 19日 民生児童委員協議会定例会
忘年会（れんげ草）
- 20日 食事サービス
忘年会（れんげ草）
- 24日 食事サービス
- 27日 食事サービス
おせち料理配付